

1.評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	一般廃棄物処理手数料賦課徴収事務	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	17
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2.事業の概要

目的 (何のために)	町民生活の公衆衛生の向上				
対象 (誰を・何を)	し尿、ごみ及び動物等の処理を依頼する町民等				
内容	し尿、ごみ及び動物の死体等の処理手数料の賦課徴収を行う。				
根拠法令・条例等	—				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	933	899	1,044
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	933	899	1,044
	職員人数 (概算職員数)	人			0.28
	人件費計 (b)	千円			1,716
総事業費 (a)+(b)	千円	933	899	2,760	
事業費内訳 H 25 年度	○賦課徴収事務消耗品代 8千円 ○賦課徴収事務印刷製本費 637千円 ○賦課徴収事務手数料 399千円				

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 汲み取り賦課件数	件	321	280	250
	②				
活動指標 (活動量)	① 汲み取り賦課件数	件	321	280	250
	②				
成果指標 (達成度等)	① 徴収率 (現年分)	%	96	98	99
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	賦課・徴収は町職員の実施が妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	賦課・徴収は町職員の実施が妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	し尿処理手数料の徴収率の向上が図られている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	し尿処理手数料は徴収件数が少ないが、労力を必要とする事務である。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	必要経費のみを計上している。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 徴収率の向上が図られている。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
特になし
② 平成26年度に着手する事項
特になし
③ その他（課題、調整事項等）
過年度分の徴収率を上げることが課題である。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

し尿、ごみ及び動物の死体等の処理手数料の賦課徴収を適正に行い、過年度分の徴収率の向上を目指し、計画的な滞納整理に努めていく。
--